

●地域経済レポート特集号 REGIONAL ECONOMIC REPORT

マルシェノルド

第29号



地域と金融

地域の経済を活性化する原動力は、経済活動の第一線で活躍している民間企業の活力です。しかし、人口減少や大都市との格差が広がる中で、地域の金融機関に預金された資金が地域内に再投資される割合が低下し、新事業の展開や起業に向けた動きに歯止めがかかっています。地域経済を活性化させていくためには、地域内での再投資や消費を拡大していく「お金の域内循環」の度合いを高めていくことが大切です。そこで、地域金融のあり方や役割について改めて考えてみます。

Contents 目次

インタビュー

地域活性化と金融機関の役割 1

(株)北洋銀行代表取締役会長 横内龍三氏

寄稿

北海道の貯蓄投資バランスと域際収支 12

小樽商科大学大学院商学研究科教授 齋藤一朗

地域事例 ①

地域に密着した金融機関を目指して 19

～二つの地域金融機関の取り組みから～

地域事例 ②

個人の小額投資で地域の経済活性化と文化を継承 25

～ミュージックセキユリティーズの挑戦～

行政情報

サービスイノベーション・セミナー

サービス生産性の向上で地域を元気に! 32

information 告知板

ツール・ド・北海道2012 38

開発Diary 39

表紙の切り絵作家

三苦 麻由子 *Mayuko Mitoma*

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。'94年札幌へ。みとまゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、本号テーマ・イメージによるオリジナル作品。